

# 西成連区地域づくり協議会だより

通 巻

第 36 号

発行日：平成三年三月一日

発行者：西成連区地域づくり協議会

一宮市小赤見字郷浦五三

(一宮市西成出張所内)

電話：28-9002

## 新年度の事業計画と予算案がまとまる

新規事業・3月29日の総会で審議

西成連区地域づくり協議会の新年度（平成23年度）事業計画と予算の案が、2月15日に開催された役員会で、各部会長から報告され原案がまとまった。

これによると、西成連区地域づくり協議会の基本姿勢である「安心して暮らせる、事故のない、安全で健康な地域」を目指す事業が、随所に盛り込まれており、ますます充実した事業内容になっている。

例えば、孤独死が発端となった、西成生まれの「見守りネットワーク事業」を拡充することにより、西成から無縁社会を一掃することを目指しています。向こう三軒両隣りと言う地（域）縁を大切に、お隣同士が、日頃のちょっとした気配り・目配りに心がけていただくために、新年度のキーワードを「縁」にする提案がされています。

縁

昨年来、テレビや新聞などでも話題となっている、高齢者の孤独死や、生存が確認できないなどの不祥事が発覚し、地域社会の崩壊が唱えられています。

予測できない地震や火災、豪雨などの自然災害の時には、老々・一人暮らしなどの人たちを、隣近所の一人ひとりが相互に助け合い、見守ることのできる、温もりの溢れる西成連区を目指しましょう。

事業元年だった21年度来の、敬老会や一斉ごみゼロ運動などに加え、年々加わる、新たな新年度事業の数々にご期待ください。

>将来を託す西成っ子の「健全育成標語」、連区内の掲示板に掲示しています<

### ■西成連区内の犯罪発生件数

昨年1年間の西成連区内で発生した、校区別の犯罪発生件数は、減っていますが、油断は出来ません。不幸な犯罪に巻き込まれないよう、常に施錠は二重（ツーロック）にするなど、自己防衛に努めましょう。

※太字ゴチックは、一昨年の発生件数より増加していることを示します。

資料：一宮市民パトロール隊通信

	侵入	うち	自動	オート	自転	部品	車上	自販機	その他	合 計
	盗	住宅	車盗	バイク	車盗	盗	盗	ねらい		
瀬 部	15	(12)	4	4	16	2	<b>19</b>	1	34	95
西 成	18	(9)	4	<b>5</b>	6	5	<b>20</b>	2	31	91
西成東	7	(4)	0	<b>2</b>	4	<b>3</b>	4	<b>1</b>	12	33
赤 見	6	(5)	2	1	4	2	9	0	22	46
浅 野	<b>59</b>	<b>(31)</b>	<b>7</b>	7	25	22	48	6	<b>112</b>	286

### 春の全国火災予防運動 3月1日～7日

四つの対策

逃げ遅れをふせぐために、住宅用火災警報器を設置する。  
寝具や衣類からの火災を防ぐために、防災製品を使用する。  
火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を備える。  
お年寄りや身体の不自由な人を守るため、隣近所の協力体制をつくる。

HPをご覧ください。「にしなり」（ひらがな）で検索！ <http://www.138nr.com>